

MIT Venture Forum of Japan

起業家 5 名によるビジネスプラン発表会

2026 年 11 月 21 日（土） 虎ノ門ヒルズにて

<会場参加&オンライン視聴・参加無料>

特定非営利活動法人 日本 MIT ベンチャーフォーラム（MIT-VFJ）は
2026 年 11 月 21 日（土）午後 1 時から 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー CIC Tokyo にて
気鋭の起業家 5 名のビジネスプランの発表会を行います
事前登録にて、どなたでも無料参加いただけます

Grand Finale of Venture Mentoring Program



MIT-VFJ は 1999 年から毎年ビジネスプランコンテストを開催しており、プログラム最終日にはビジネスプランの発表会を広く公開してきました。2021 年以降は、**ベンチャーメンタリングプログラム（VMP）**と名称を変更し、メンタリングによる起業家の成長に重点をおいたビジネスプランコンテストとしています。

【**VMP** とは】 MIT-VFJ が選抜された起業家を対象に、ビジネスプランのブラッシュアップの機会を無償提供し、その成果の発表会として起業家がビジネスプランの公開プレゼンテーションを行うものであり、MIT-VFJ のミッションである「アントレプレナーシップの価値を世界中に展開していく」を体現するプログラムです。 HP <https://www.mit-vf.jp/vmp>

本年も国内外から応募を得て、書類審査およびプレゼンテーション審査により起業家 5 名を選抜しました。起業家と各分野の専門能力を持つ MIT-VFJ 登録メンターは、すでに 1 泊 2 日の合宿をともにし、現在も、約 3 か月にわたるメンタリング等によりビジネスプランのブラッシュアップ中です。

そして、2026 年 11 月 21 日（土）、虎ノ門ヒルズにて 5 名の気鋭の起業家がブラッシュアップ後のビジネスプランの公開プレゼンテーションを行います。世界に向けてオンライン配信も行います。

各起業家へは、選考により各賞が授与され、協賛各社からの贈賞も行われます。

5名の起業家と発表内容の紹介（敬称略、発表順）

発表内容	発表者
設備・インフラの保全高度化を阻む、 データ処理の負担を解消 — 概要 — 保全判断や予知保全・デジタルツイン・AI には、設備ごとに整理された最新データが不可欠です。撮影は容易でも、映像処理は現場の負担。Yodo は画像抽出と設備 ID・撮影角度別の整理を自動化。点検を効率化し、前回からの変化をすぐに比較できるとともに、高品質な構造化データで各種システムを最新の状態に保ちます	 大澤晶リウム Yodo Labs 株式会社 CEO
安全性の高い多機能性タンパク質である ラクトフェリンの医薬品開発 — 概要 — お子さんや妊婦さんやお年寄りに安全な医薬品を提供したく、母乳に含まれる安全性の高い多機能性タンパク質のラクトフェリンに着目しております。我々は、ラクトフェリンの薬効を増強させた改良型ラクトフェリンの開発と新たな機能を発見し、神経疾患、自己免疫性疾患や感染症の医薬品開発を行っております。	 加賀谷伸治 株式会社 S&K バイオファーマ 代表取締役
プロスポーツの意思決定を変える AI アナリスト — 概要 — Lifiya は、プロスポーツチーム向けの AI 分析サービスです。試合映像から選手の動きや戦術を AI が解析し、アナリストが膨大な時間をかけて行ってきた分析業務を自動化します。自然言語で質問するだけで、戦術や選手の状態を把握できる環境を実現します。	 志村武信、 株式会社 Lifiya CEO
全国 100 万人の潜在保育士が創る、 新しいインバウンド観光インフラ — 概要 — 20 年以上携わったラグジュアリートラベルと、コロナ禍で取得した保育士資格を掛け合わせ、高付加価値インバウンドファミリー向けに旅中での保育サービスを提供する「Familient」。シッターサービスから観光インフラへの脱却を目指し、新たな市場づくりのため安全基盤とオペレーション構築を進めている。	 菅原沙耶 Synk 株式会社 代表取締役
思考と言動の因数分解による パフォーマンス要因分析 — 概要 — 組織の成果に責任を持つ管理職が、経験や立場による思い込みではなく、エビデンスで施策を判断できる社会へ。特許技術「CogStructure」で、商談・指導・報告書など異なるシーンの言動を同一基準で構造化・比較し、パフォーマンスを左右する要因を特定。限られた経営資源を、効果の高い施策へ集中させる意思決定を支援。	 河野理愛 コグニティ株式会社 代表取締役

ビジネスプラン発表会概要

開催日時	2026 年 11 月 21 日（土）13：00～17：00
開催場所	虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー CIC Tokyo（日比谷線『虎ノ門ヒルズ駅』直結）
参加費	無料
参加方法	参加希望者は、以下の URL から Peatix にて事前申込のうえで参加してください。 URL https://mitvfj-vmp26.peatix.com オンライン参加者には配信 URL を案内します。 
タイムスケジュール（※現在の予定であり多少の変更の可能性があります）	
13：00～	開会のご挨拶
13：20～	ビジネスプランの公開プレゼンテーション（5 件、概要は前掲のとおり）
16：00～	ファイナリスト認定表彰、スポンサー賞・正会員特別賞等の贈賞、講評

【日本 MIT ベンチャーフォーラム】

- ・MIT（米国マサチューセッツ工科大学）卒業生と有志らが 1999 年に、MIT エンタープライズフォーラムの日本チャプターとして設立後、東京都から特定非営利活動法人としての認証を受け、現在は日本 MIT 会の下部組織として、日本 MIT ベンチャーフォーラムと改称して積極的に活動しています。
- ・ハイテク企業等で活躍するプロボノ(ボランティア)が協力し「ベンチャーとイノベーションの創出支援」を掲げて過去 25 年間毎年欠かさずビジネスプランコンテスト(メンタリングプログラム)を実施中です。
- ・コンテスト開催のほか、セミナーの開催、大学・自治体・金融機関・諸団体への専門家(メンター、アドバイザー、審査員等)の派遣などを通じて起業家・支援者コミュニティを醸成・推進しています。MIT 卒業生のみならず、広く一般から、趣旨にご賛同頂ける正会員・協賛企業を募集しています。
- ・Our Mission（使命）
 - ・アントレプレナーシップの価値を世界中に展開していくこと。
 - ・日本及び世界中の起業家のためにネットワーキングや知識の共有、豊かな創造の基盤を形成する上で最も影響力のある起業家ネットワークの存在になること。

【お問い合わせ・取材依頼】

VMP 事務局 磯谷、長谷川、伊藤、冬野 **Mail** vmp@mit-vf.jp **HP** <https://www.mit-vf.jp/vmp>

特定非営利活動法人 日本 MIT ベンチャーフォーラム（東京都港区、日本 MIT 会下部組織、MIT-VFJ）

理 事 長 長谷川純一

法人事務局 興梠、鶴巣 **Mail** sec@mit-vf.jp **HP** <https://www.mit-vf.jp>

VPM26 協賛

株式会社 識学



株式会社インフォマティクス



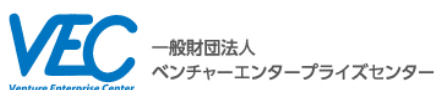
株式会社 タスク



株式会社 トーラス



一般財団法人
ベンチャーエンタープライズセンター



株式会社ネクストベース



株式会社スパークル



Kaori Tonosu

株式会社ペチュラ AK



DOORCOM 株式会社



C I C T o k y o



株式会社アイティファーム



和田公認会計士事務所

佐々・藤盛特許事務所

後援

日本 MIT 会



MIT スローン日本同窓会



日本スタンフォード協会



敬称略、順不同